

# 学校だより



平成26年6月30日

横浜市立二谷小学校  
校長 渡邊 文子

## 嬉しいお手紙

学校長 渡邊文子

嬉しいお手紙を頂きました。差出人には、「学校のまわりの一人のおばあさんより」とあります。その方は、健康のために、毎朝歩きに出ているそうです。そして、その途中で出会ったある日の出来事をお知らせくださいました。

散歩の途中で工業高校の周りの石に腰かけてひと休みしていると、ちょうど通りかかった登校途中の子どもに

「どうかしましたか。」

と、声をかけられたそうです。「えっ。」ときき返すと

「どうかなさいましたか。」

と再び声をかけられたとのこと。その子どもの言葉と気遣いに対して「一言お礼を」というお気持ちで手紙をしたためてくださったのです。

先日の朝会で、全校の子どもたちに、このお手紙を紹介しました。そして、声をかけた子は誰か分かりませんが、素晴らしい点が二つあることを話しました。一つは、腰かけている方を見て、「どうしたのかな。気分でも悪いのかな。何か困っていることがあるのかな。」と気付くことができたこと、そして二つ目は、知らぬふりをしないで、実際に丁寧に言葉をかけたことです。

地域の方から頂いたお手紙を通して、優しい気持ちと温かい言葉の大切さを子どもたちに伝えることができました。日常の小さな出来事の中に、子どもの温かい心根をみつけて、わざわざ手紙でお知らせくださった地域の方のお気持ちに感謝申し上げます。

さて、5月に行いました運動会では、暑さの中、様々なご協力を保護者・地域の皆様にいただき、ありがとうございました。子どもたちは、練習の成果を十分に発揮していました。また、終了後の片づけに卒業生の姿があったこともたいへん嬉しい光景でした。頂戴したアンケートについては次回の学校便りでお知らせ致します。

7月7日に、神奈川工業高校と総合高校が連携した防災訓練に4年生が参加します。大地震の発生と津波を想定して、工業高校に避難するという初めての試みです。今回の訓練の結果を踏まえて、災害時の対応をさらに検討してまいりたいと思います。

今週末には、「ひびきの集い」、土曜参観を実施いたします。多くの皆様のご参観をお待ちしております。

